

《比較期間》

平成23年度：8月10日(水)～8月16日(火)

平成22年度：8月11日(水)～8月17日(火)

1. 管内の主なインターチェンジの出口利用台数

管内の主なインターチェンジ<sup>※1</sup>の出口利用台数は、下表のとおりです。

(単位：台/日)

道路名	インターチェンジ名	平成23年度 A	平成22年度 B	前年度比 A/B
北陸自動車道	新潟西	13,254	12,329	107.5%
	上越	7,072	6,841	103.4%
	親不知	648	582	111.3%
関越自動車道	長岡	9,101	8,351	109.0%
	湯沢	3,733	3,468	107.6%
磐越自動車道	新津	1,723	1,405	122.6%
	津川	1,478	1,011	146.2%
上信越自動車道	上越高田	1,625	1,603	101.4%
	妙高高原	1,378	1,093	126.1%
日本海東北自動車道	荒川胎内(中条本線料金所)	9,592 <sup>※2</sup>	11,584	82.8%

※1・・・県境及び主要都市近傍のインターチェンジを示しております。

※2・・・荒川胎内インターチェンジの利用台数は、中条本線料金所の出口利用台数を示しております。

2. 主な区間の交通量(日平均)

管内の主な区間<sup>※1</sup>の交通量<sup>※2</sup>は、下表のとおりです。

(単位：台/日)

道路名	インターチェンジ区間	平成23年度 A	平成22年度 B	前年度比 A/B
北陸自動車道	巻潟東～新潟西(新潟県)	68,700	59,400	115.7%
	上越～柿崎(新潟県)	33,400	31,300	106.7%
	朝日～親不知(富山・新潟県)	30,300	28,200	107.4%
関越自動車道	小千谷～長岡(新潟県)	40,000	35,300	113.3%
	水上～湯沢(群馬・新潟県)	41,100	38,200	107.6%
磐越自動車道	新津～新潟中央ジャンクション(新潟県)	21,300	15,500	137.4%
	津川～三川(新潟県)	20,800	16,400	126.8%
上信越自動車道	上越高田～上越ジャンクション(新潟県)	25,900	24,600	105.3%
	信濃町～妙高高原(長野・新潟県)	29,800	28,100	106.0%
日本海東北自動車道	中条～荒川胎内(新潟県)	18,300	23,200	78.9%

※1・・・県境及び主要都市近傍のインターチェンジ区間を示しております。

※2・・・交通量は、路上に設置した交通量計測装置によるものであり、若干の機械誤差が存在します。